

株式会社 er 環境行動計画

平成 21 年 02 月 19 日

取組方針

株式会社 er(er グループ)は、何よりも先ず夢をもち続け色々な縁に感謝し社員・お客様・社会の未来を豊かにする為、挑戦し続けている企業です。

また当社の事業活動を進めていく中で環境問題に取り組む姿勢が重要であるということ社員一人一人が強く認識することがこれからの企業としての責任だと考えています。

この為、私達は事業活動に伴う環境への負荷を少なくすること、リサイクル活動、ボランティア活動を通じて以下の取組みを社員一丸となって推進します。

- ① 事業活動中での省エネルギーと省資源
- ② エコマーク商品・グリーンマーク商品購入等環境に配慮する
- ③ リサイクル商品、ボランティア活動となる為の商品の徹底回収
- ④ 5S（整理・整頓・清掃・清潔・躰）の徹底

この方針に基づいて社員一人ひとりが自主的に環境保全活動に取り組むために、取組方針と取組目標及び具体的な取組内容を全社員に周知します。

平成 21 年 02 月 19 日

株式会社 er

(株式会社イー・エル・デザイン/株式会社 NICO/株式会社リス・リク/株式会社アライ)

代表 鶴来 健志

3 環境負荷の低減目標

H21年(H21.01～H21.12月の12ヶ月)に向けての環境負荷の低減目標は、次のとおりです。(数値的な低減目標についての基準年度は、いずれもH20年(H20.04～H20.12の9ヶ月にわたる実績を12ヶ月に換算)です。)

【目標1】 二酸化炭素の総排出量を5%削減する



【目標2】 コピー用紙の使用量を5%削減する



【目標3】 水使用量を3%削減する



【目標4】 一般廃棄物の排出量をはかり(体重計)で収集日にチェックします。

4 環境保全に向けた具体的な取組

※ H21.12 に実計測の負荷量を算出し社内にて回覧後 H22 の削減量を再度検討低減目標の見直しをする

【取組1】 二酸化炭素排出量の削減

(事務・営業部門での取組)

- ・ 事務室の空調温度を適正(冷房時28度、暖房時22度)に設定する
- ・ 昼休み消灯と人のいない部屋の消灯を徹底する
- ・ パソコンとコピー機の節電機能を活用する
- ・ エアコンを使用しない期間は、動力ブレーカを切る
- ・ 社用車の効率的な使用(運転経路、相乗り)を徹底する
- ・ アイドリングの防止と無駄のないアクセル操作を心がける
- ・ 車の空調温度を適正温度に設定する

【取組2】 コピー用紙使用量の削減

- ・ 社内資料は、両面コピー・裏紙利用を徹底する
- ・ 使用済み用紙の裏面を利用する
- ・ 作成した資料は、パソコン画面上での確認を徹底する
- ・ コピー機のコピーボタンを押す前に、必ず設定を確認する

【取組3】 水使用量の削減

- ・ 配管からの漏水を定期的に点検する
- ・ 手洗い場に節水を呼びかける標語シールを掲示する
- ・ 水道蛇口に節水こまを設置する

【取組4】 一般廃棄物の今後の取組み

- ・ ごみの分別を徹底し、リサイクル・リユースに努める
- ・ 排出する廃棄物の重さを計り、記録する
- ・ 詰め替え可能な製品、簡易包装の製品を優先的に選んで購入する

【取組5】 その他の取組

- ・ 毎月、全社員による事務所内・外の総点検を行い、5Sを徹底する
- ・ 備品・道具は、決められた場所に返却する
- ・ 社員による環境への取組についての提案を募集する
- ・ 新しい製品カタログを受け取る際には、旧版を引き取ってもらう
- ・ ペットボトルのキャップや使用済み切手をボランティア団体へ送る
- ・ エコマーク商品グリーンマーク商品を優先的に購入する

5 環境行動計画の実施体制

代表者を委員長とする環境活動委員会を設け、四半期ごとに取組目標の進捗状況と具体的な取組の実施状況をチェックします